

## 令和5年度（2023年度）学校版環境ISOへの取組

&lt; 学校名：益城町立益城中学校 &gt;

## 1 取組の概要報告

## (1) 取組の概要

項目	活動の様子（写真）	取組の実際
宣言	 <p>掃除のやり方ポスター</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・給食の残滓をゼロにする。</li> <li>・ペットボトルのキャップ・プルタブ集めを行う。</li> <li>・リサイクル活動を推進する。</li> <li>・節水・節電・減ごみを心がけ、使用量を昨年度より5%削減する。</li> <li>・美化委員会を中心とした学校美化に取り組む。</li> <li>・環境委員会を中心としたエコ活動に取り組む。</li> <li>・園芸委員会を中心とした花壇整備に取り組む。</li> <li>・教室の環境整備を徹底する。</li> </ul>
行動	 <p>無言掃除の呼びかけポスター</p>  <p>美化コンクール巡回カード</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・掃除時にはバケツを使ったり、出しっぱなしをなくしたり、節水を心がける。</li> <li>・学級ごとに係や当番を決め、スイッチの消し忘れを無くす。</li> <li>・配布物を大切に扱い、メモ等に裏紙を利用する。</li> <li>・委員会活動などの時間を使って学級花壇の整備を行う。また、園芸委員を中心に草取りや草花の種の採取を行う。</li> <li>・美化委員会から、「無言掃除」の取組について説明し、各クラスにポスターを貼る。また、学期に1回程度美化コンクールを行い、環境美化の意識付けを行う。さらに、生徒集会等を使って表彰を行い、次の活動への課題を提示する。</li> <li>・校内外の清掃活動などボランティア活動に積極的に参加する。</li> <li>・給食の残滓を減らす「残滓0運動」を行う。</li> <li>・ミスプリント用紙の積極的な活用のため、印刷室に紙の大きさや種類ごとに棚を設ける。</li> <li>・職員室のゴミは、きちんと分別してリサイクルに回す。</li> <li>・職員室や教室などの空調機器の温度設定を行い、学年の階ごとに空調機器を付ける時刻を調整する。</li> </ul>
記録	 <p>中庭の花植え</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・節電・節水の呼びかけ</li> <li>→掃除時にはバケツを使ったり、水の出しっぱなしをなくしたりして、節水を心がける。</li> <li>・プランターの花の植え替えと管理</li> <li>→学校運営協議会の取組みで、生徒会執行部や園芸委員会、特別支援学級の生徒を中心に中庭の花植えや花壇の管理を行った。また中庭にもプランターを設置し、当番が毎日水やりを行った。</li> <li>・リサイクル活動</li> <li>→1年を通して、環境保全への意識やボランティア意識を高めるために、ボランティア委員会を中心にプルタブの回収や年始めに書き損じ葉書の回収を行った。</li> </ul>

	 <p>地域の神社の清掃活動</p>  <p>紙のリサイクル利用の様子</p>  <p>職員室ゴミの分別容器</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境美化の意識づけ</li> </ul> <p>→美化コンクール週間を実施し、美化意識の向上に努めた。また、美化コンクール週間は、美化委員が審査することで、環境美化への意識の向上につなげることができた。</p> <p>→学校運営協議会の取組で、生徒会執行部が地域の神社で清掃活動を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ゴミの減量への取組</li> </ul> <p>→給食委員会が動画や生徒集会を通じて、残滓を減らすための呼びかけを行い、残滓減につなげることができた。</p> <p>→毎週金曜日の掃除の時間に、週の担当になった美化委員が各クラスのゴミを回収して持っていくことで、ゴミ袋の削減につながった。</p> <p>→印刷ミスの紙や余ったプリントは試し刷りや職員間資料の印刷用として、別に保管し、再利用した。また、職員室のゴミも分別し、リサイクルに回した。他に、職員会議等で使用する紙は極力削減し、職員が使用するタブレットやパソコンの共有などを活用した。</p>
見直し	 <p>中庭の花壇の様子</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空調機器の設定温度を夏場は28℃、冬場は20℃だったが、体調管理を優先し、同時にインフルエンザやコロナ感染防止策の1つとして、換気を常時行うことで、大幅な節電(数値目標達成)は困難だった。</li> <li>・中庭が整備されたことで新たな花壇を作ることができた。さらに、一階教室の外花壇を整備も行った。今後は、水やりや草取り等の日ごろの管理を継続的に行う必要がある。</li> </ul>

## (2) 成果と課題

成 果	課 題
<p>○美化委員会等が中心となり、日々の清掃活動を中心とした校舎の美化作業に取り組んだ。また常時活動として、すみずみチェックを行い、清掃時にどこを重点的に掃除をすればいいかなどをチェックし、放送で呼びかけをしたり、ポスターなどで呼びかけを行ったりすることで、10分間の清掃に集中して取り組み、新しい校舎を少しでも清潔に保とうとする意識が高まりつ</p>	<p>▲美化コンクール週間の際は清掃活動への意識が高いが、日頃からの美化意識を高めた清掃活動には至っていないところが多い。おおまかな清掃はできているが、すみずみまで意識が届いていないところが多々見られる。</p>

<p>つある。</p> <p>○環境委員会を中心に節電や節水の呼びかけを行うことができた。移動教室の際は担当の生徒が教室の戸締りなどを行うことで、生徒たち自ら電気をこまめに消す意識を高めることができた。</p> <p>○生徒会執行部、園芸委員会や特別支援学級の生徒を中心に、校舎中庭等の新たな場所に花のプランターの設置を進めることができた。</p> <p>○ボランティア委員会を中心にプルタブ集めを行うことで意識が高まった。</p> <p>○PTA活動の一環で、保護者と教職員による美化作業を土曜日の早朝に年2回実施した。保護者及び教職員の多数の参加があり、お互いに交流を深めながら、校内敷地の環境美化を進めることができた。また、当日は、部活動の部員も参加をすることができた。</p>	<p>▲節水・節電の呼びかけはしているものの、全生徒の意識の向上にはつながっておらず、取組の意識に個人差がある。環境問題を個の問題として取り組むだけでなく、全体的な問題として考え、取り組むことができるよう、全体的な呼びかけを行っていく必要がある。</p> <p>▲放送で取組への参加を呼びかけることが多かったので、生徒集会や別の形を考えていく必要がある。</p> <p>▲ポスター掲示、各種コンクール、クラスマッチなど一時的な取組に際しては、学級が一丸となって取り組むことで、ある一定の成果が出ている。しかし、取り組む意識には個人差がある。</p> <p>▲PTAで購入した刈払機が古く、うまく作動しないものがあった。その刈払機については、2月中旬に点検、修理の対応をしている。</p>
--	---